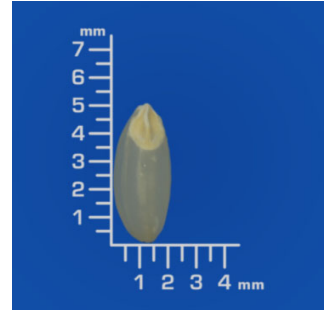
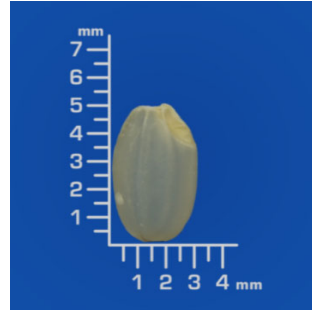


# おてんとそだち

来歴		南海149号×北陸190号
育種		宮崎農総試
特	粒形	中粒・楕円形で、腹部は丸みを帯び、背部はやや直線的 やや厚みがある
	色沢	淡い飴色で光沢・色沢は良い
	皮の厚薄	皮厚は薄く、透明感がある
	縦溝の深淺	縦溝は浅い
	胚の大小及び胚の形	胚の大きさは中程度で、エグレはやや深い
性	千粒重(g)	21.9
	心白、腹白、乳白、背白、基部未熟の発現程度	高温登熟条件において、まれに乳心白が発生する可能性がある 基部未熟、背白の発生は少ない
	その他	高温耐性稲 粒が短く幅のあるものは厚みがない傾向がある

【産地】

宮崎



比較対象:ヒノヒカリ

